

Okinohara

Okinohara

Okinohara

Okinohara

Okinohara

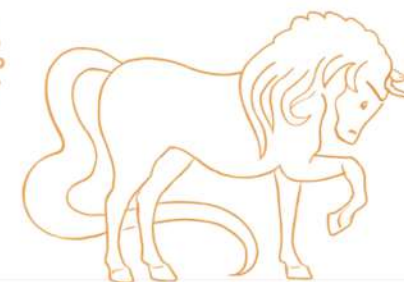
Okinohara

シン・オキノハラ

季刊誌
2026年
1月号
vol.10



HAPPY
NEW YEAR
2026



謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は、当施設の運営に際しましてご家族の皆様より多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。新しい年を、ご利用者様・ご家族様とともに健やかに迎えられましたことを、職員一同大変嬉しく思っております。昨今、日本の介護業界は大きな転換期を迎えております。2025年は「団塊の世代」が後期高齢者となり、介護需要が急増する一方で、人材不足が深刻化し、約38万人の介護職員が不足すると推計されています。また、財政負担の増大や介護サービスの質の維持も課題となっており、政府は「地域包括ケアシステム」の推進や処遇改善策を進めています。さらに昨年末には介護職員への賃上げや物価高騰対策が盛り込まれた介護支援パッケージが成立しました。こうした国全体の動きは、私たちの現場にも直結する重要なテーマです。当施設におきましても、こうした社会情勢を踏まえ、「安心・安全・笑顔のある暮らし」を第一に、ご利用者様が穏やかに過ごしていただけるよう努めてまいります。人材育成や職員の働きやすい環境づくりを進めることで、介護の質を維持・向上させ、ご家族様に安心していただける施設運営を目指してまいります。新しい一年が、ご利用者様・ご家族様にとりまして健やかで穏やかな日々となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和8年1月吉日

okino news

October-December

お誕生日
おめでとうございます!



平和記念館にお出かけ



食欲の秋!

天ぷら、お寿司に
手作りハンバーガー、
手作りおやつまで!



芸術の秋も忘れていませんよ!
利用者様の作品展示を行いました!



今年7月に野洲にオープンしたカフェ haru coffee&bake さんにご協力頂き訪問カフェを開催。コーヒーや紅茶を提供して頂きました。大阪・関西万博にもイベント出店された実力派ですが、グループホームスタッフとのご縁があり今回の企画につながりました。入居者様をお連れするとフロアに近づくにつれコーヒーの良い香りが...!一杯ずつ丁寧にハンドドリップで淹れた自家焙煎のコーヒーは格別でした。ゆっくりとコーヒーを味わう有意義な時間を過ごせました。

店主であるバリスタは、「自分の淹れる
コーヒーを飲んで頂きながらお年寄り
と交流したい」と叶えようとして希望の
店主のことを幼少から知っているグルー
プホームの職員が声をかけて、今回訪
問カフェを開く運びとなりました。
(GH企画担当)

訪問Cafe

provided by haru coffee&bake



11/18,
12/23



自熱?!



助かります!



クリスマスツリーを作ろう

2023年に特養を50床増床すると共に新たな体制でスタートした沖野原。昨年には増床部分も満床となりました。人手不足と言われる介護業界ですが、配置基準を上回る職員体制を維持したまま、新年を迎えることができています。昨年7月からは法人全体で思考・行動変革の為の長期の職員研修が開講しました。職員全体が持続する運営を意識することで利用者様へのサービス向上につなげていきます。また11月より実習生勉強会も開始、技術研修は日本人職員・実習生共に技術・意識の統一を行い、さらなる発展を目指していきます。昨今の技術革新、多様化など急激な時代の過渡期は介護業界も例外ではありません。時代の変化に柔軟に対応し、活用していく。そして安定したサービス提供を行えるよう職員一同、努めてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

しまむらがやってきた!

しまむらに出張販売に来ていただきました。なかなか実店舗まで足が運べない利用者様は楽しんで頂けたのではないのでしょうか?一時レジに列が出来るほど盛況でした!



医務

だより

寒い日が続きますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。
本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

“冬季うつ”って？

意外と思われるかもしれませんが、冬場になると発症するうつ病「冬季うつ」というものがあります。季節性情動障害と呼ばれるうつ病のタイプであり、冬の訪れから徐々に発症し、春先になると回復していくというサイクルが特徴です。

基本的な症状は、気分の落ち込みや不安感などうつ病と変わりませんが、冬季うつ特有の症状として「炭水化物や甘いものばかり食べなくなる」「いくら寝ても寝足りずに過眠傾向になる」「お風呂に入りたくない」「何をするにも面倒」などが挙げられます。男性に比べ女性に多く発症する傾向の強い症状です。

日光を浴びメリハリのついた生活を

寒い季節になり日照時間が減ることで睡眠を司るホルモンであるメラトニンの分泌が低下するなどホルモンバランスの崩れが原因かと考えられていますが、まだはっきりとした原因は解明できていません。

冬季鬱を予防するために推奨されている対策には以下が有効とされています。

・疲れを溜めない ・バランスの良い食事を摂る ・日光を浴びる

寒い季節は活動量が低下しやすく、高齢者にはさらに顕著にその傾向が強くなります。適度に日光浴をし、できる範囲で余暇活動を行ってもらい活動量を増やし食欲増進を図るなどの対策が必要です。

KEIGAN
KEIGAN

慧眼
Vice-Director's column

— 6 —

今回のテーマは現在当法人で開始している「思考・行動変革プログラム」の話。

そもそもなぜこの教育をするに至ったのか？それは施設の崩壊を防ぐためです。大げさに言いましたがコロナ禍以降の高齢者施設はどこも運営がかなり厳しい。倒産や吸収合併も現実味を帯びてきました。運営が上手いかわからない特徴の一つに「介護施設運営はこんなもんだ！」という思考です。これは管理者も現場スタッフもです。私も法人内の施設の立て直しを何度も経験していますが、そこで気づくのは無自覚ですが崩壊に向かって努力しているからです。

？？？と思うかもしれませんが、介護経験や介護思想がベースにあると本人たちは与えられた環境の中で自分たちの正しいと思う事に努力をする。運営のための努力では無いのです。その経過で何が発生するか？会社が悪い。管理者が悪い。国が悪い。法律が悪い。スタッフが悪い。設備が悪い・・・自分は正しい。全てが他責なんですね。

このような施設が上手いかわけが無い。そこで「思考・行動変革プログラム」です。

今までの経験から脱却して、施設は自分たちで作ろう。ルールは守りながら！

理想論を言い合うのでは無く、自身の介護思想を他者に押しつけるのでは無く、現実的具体的にサービスを良くしよう。労働環境を良くしよう。という教育です。

実際に立て直した施設は利益も向上し人材確保も出来ている。沖野原なら大型の修繕費用を捻出しサービスの停止を回避。利益があるからできる選択肢が増えているという経験教育です。これが法人全体に広がればという取り組みになります。

介護＝利益追求はタブー視されがちですが利益の活用の仕方の問題です。本当に倒産したら利用されている方の不利益の方が甚大です。ということで法人取り組みの話でした。

OkinoHara

OkinoHara

OkinoHara

OkinoHara

OkinoHara

OkinoHara

社会福祉法人 日野友愛会 沖野原
住所：滋賀県東近江市沖野3丁目10-13
TEL：0748-22-7555

「シン・オキノハラ」は年4回
(1月・4月・7月・10月)発行
の季刊誌です。
今後ともよろしくお願い致します。

▼website



▼instagram



HINOYUAIKAI_OKINOHARA